

LPO

レッスン プラス ワン

Sep, 2004

66

ホームページ “LPO” CLUB

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 佛松沢書店内 TEL：03-5970-5917



東音企画

オブリガート付きピアノ・ソロ曲

しつないがくはじめての一步

多喜靖美

(監修 多喜靖美 / オブリガート作曲 多喜靖美・松本裕子・金子詠美 全5巻)

♪室内楽の楽しさを伝えたい

私は学生の頃からアンサンブルを楽しんできました。そこからソロの演奏に役に立つ技術を多く学び、何よりソロでは味わえないたくさんの方の楽しさを実感してきましたので、多くの方にこの楽しさを伝えたいと思っております。

しかし日本では、室内楽というとなんとなく「難しい」「とっつきにくい」といったイメージを持たれているようです。日本のピアノ指導はソロ演奏に重きが置かれていることもあり、指導者として優秀な方でも室内楽を経験したことのない方が多いのです。このような現状では、ピアノを学ぶ子どもたちが室内楽を経験しないまま勉強を続けていくのは仕方のないことです。ヴァイオリンやフルートなどを趣味で習っている子がいるにもかかわらず、ピアノを習う子どもたちとの交流の機会はほとんどありません。また、他楽器を学ぶ子は発表会などでピアノ伴奏してもらったりしますが、ピアノではそのような機会もありません。さらには、ピアノ学習者が気軽に取り組めるような室内楽導入教材も存在しなかったのです。

♪オブリガート付きピアノ・ソロ曲

そこで考え出したのが、オブリガート付きピアノソロ曲「を始めた、ピアノ学習者のための室内楽導入シリーズ『しつないがくはじめての一步』です。オブリガート付きピアノソロ曲とは、既存のピアノソロ作品にヴァイオリンやチェロの助奏的なメロディを加えて楽しむ手法です。すでに発売されている『バイエル編』『バステイン編』『ブルグミュラー編』は、日頃のレッスンで多く活用されているメソッドから人気の曲を厳選しました。各編ともヴァイオリンオブリガート付き、チェロオブリガート付きの楽曲が2曲ずつ収められています。また、これから刊行される『パロック舞曲編』『名曲編』は、マスターコンポーザーの人気の楽曲を中心に、演奏して楽しく充実感を得られる曲を選定しました。各編に採用されている曲のピアノパートには変更を加えていませんので、いつも通りに演奏するだけで、気軽にヴァイオリンや

チェロとのアンサンブルが楽しめます。「これでも室内楽？」という声も聞こえそうですが、他の楽器と合わせて楽しむことが室内楽の第一歩なのです。やってみなければ、機会がないという方は「ピアノ・ピアノステップ／室内楽体験」に参加されてはいかがでしょうか？ 弦奏者は用意されていますので、気軽に室内楽を体験できます。(※ピアノ・ピアノステップ詳細 <http://www.danono.jp/step/>)

♪充実のワンポイントアドバイス

それぞれの曲には、室内楽演奏・指導の経験豊かな教師陣による充実したワンポイントアドバイスがついています。アドバイスは室内楽だけでなく、ソロでの演奏にも十分活用できるような配慮されていますので、日頃のレッスンでも活用頂ければ、新鮮な発見があるかも知れません。

この教材を通じて、たくさんの方に室内楽への「はじめての一步」を踏み出して頂ければ幸いです。そしてピアノを演奏することを今まで以上に楽しいと感じて頂きたいと願っています。

（「オブリガート付きピアノソロ曲 しつないがく はじめての一步」各巻の内容）

★バイエル編（76番／78番／79番／91番）★バステイン編（スベインのダンス／ハーモニック・ブルース／ハロウの魔女／タランテラ）★ブルグミュラー編（アラバステク／やさしい花／子どもの集い／無邪気）★パロック舞曲編（予備00000）（J.S. バッハ・メヌエット長調／J. クリーガー・メヌエット）★モーツァルト・メヌエット（長調／ヘンデル・ブルーレト長調）★名曲編（予備00000）（ル・クレーベ、ピアノの練習ABC、第11番／ベートーヴェン・ソナチネ長調、第1楽章／外田 田中雅明編曲、砂漠のパラ／ギョック、秋のスケッチ／リヒナー、短い物語）中田喜直、タ方のうた。 ※「パロック舞曲編」「名曲編」は、9月中旬発売予定です。

●プロフィール



桐朋音楽大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。国内外で主に室内楽を中心に演奏活動を行いヨーロッパの著名奏者とも多く共演。また、門下生から数多くのピアニストや国内外のコンクール入賞者を輩出している。大和日英基金、日本クラシック音楽協会優秀指導者賞、社団法人全日本ピアノ指導者協会協奏曲・室内楽委員会副委員長、特別顧問、Piano Music Academy講師、社団法人全日本ピアノ指導者協会協奏曲・室内楽委員会副委員長。

実際のレッスンの風景にみる

室内楽の魅力と指導のポイント

デュオ、トリオなど、他の楽器と合わせることでピアノのさらなる楽しさを追求できるとともに、ピアノソロとしての演奏力向上も期待できる「室内楽」のレッスン。これらを効果的に取り入れるには、指導者はどのようなポイントを押さえればよいのでしょうか……？ そこで今回は、多喜靖美先生の室内楽レッスンを取材させていただきました。

♪まずは相手の楽器の特徴を理解する

まずLPOがお邪魔したのは、8月某日、埼玉県秩父市にて行なわれた「室内楽公開レッスン」。このレッスンは、8/29に秩父・ミュージックパーク音楽堂にて開催された「ピアノ大好きコンサートXI」（メロディ・ボックス主催）のプログラムのひとつである、ヴァイオリン・ソリスト・清水大貴氏とのデュオに出演する生徒さんたちの事前レッスンです。この日代奏ヴァイオリン・ソリストを務められたのは山手音楽院（埼玉県久喜市）講師・河野吉枝先生でした。

この日のレッスンは小学3年生〜中学2年生までの8名。いずれもこの日が室内楽初体験で、曲は「しつないがくははじめの一步」シリーズから選ばれたものでした。一人あたりのレッスン時間は30〜40分として長い時間ではありませんでしたが、多喜先生は限られた時間の中で、室内楽の楽譜の特徴、チューニングの仕方、弾き始めの方法といった基本的なことから、ヴァイオリンの弓づかいに合わせた弾き方あるいは相手の出す音に対し、自分はどういう音を出せばよいかをイメージさせ、音に表現させていくといった、非常に濃い内容のレッスンを展開されています。それぞれのレッスンは終わる頃には、最初に弾いた演奏とは見違えるように2つの楽器

の音色が溶け合った、とても魅力的な作品に仕上がっていたのが印象的でした。

「このレベルのレッスンで私が大切にしてるのは、ヴァイオリンやチェロなどの相手の楽器を『見せる』ことから始めることです。例えば、ピアノは蓋を開ければすぐに音が出せますが、ヴァイオリンはそれまで緩めておいた弦や弓を締めたり、チューニングをしたり、あるいは音を出すには楽器を顎に挟んで……といった準備が必要なんです。そして音を出す時も動きに制限があって、途中で必ずアップ、ダウンと弓を返さなくてはいけない……そういう特徴を実際に見せることでピアノとの違いを理解し、演奏の始まりや途中の所要所で『合わせる』ということを意識できるようにします。それから、相手の楽器の音の処理にも気を配ります。例えば最後の音を全音符で伸ばす場合、ピアノは鍵盤に指を置いているだけで音が保てますが、ヴァイオリンの場合は最後の拍を弾き切るまで、非常に緊張感を持って弓を動かしているわけです。そういったピアノ・ソリストにとってついおろそかになってしまいがちなところを確認していきます」

♪相手をどう見つけるか

また、室内楽のレッスンというと、相手



をどう見つけるかがネックになりがちですが……？

「『室内楽の相手が見つからない』というお話は私も先生方からよくお聞きします。でもよく調べてみると、ご近所でヴァイオリンやチェロ、フルートなどを教えている方、あるいは音大の学生さんがいらつしやると思えます。その方たちにまずは発表会などでゲストとして一緒に演奏していただくことから始めてもいいでしょうし、逆にその方の生徒さんの伴奏をお引き受けしたりすることで、楽器の枠を超えた交流が生まれていくのではないかと思います」

また、上達の上で効果的なのは、最初に上手な人とのアンサンブルを経験させることです。上手な人の美しい音色、リズム、歌いまわし、フレーズ感に触れることで、よいイメージをもって演奏できるようにするのです。まずは上手な人とのアンサンブルをおすすめします。

一方、生徒同士のアンサンブルも、じっくりと時間をかけて納得がいくまで音楽づくりができた、気軽に合わせて楽しめるというメリットがありますから、あまり難しく考えないで、気軽にレッスンに取り入れていただきたいと思います」

♪曲の構成ひとつひとつを確認し、「生きた音楽」につながる

次に目を改めてお邪魔したのが、ご自宅でのレッスン。この日のヴァイオリン・ソリストは、先生の学生時代からのご友人で、現在ソロや室内楽の第一線で活躍されている草野玲子さんです。レッスン曲は「ベートーヴェン／ヴァイオリン・ソナタ第4番」と「チャイコフスキー／ピアノ・トリオ作品50」。生徒さんお二人と草野さんは初合わせでしたが、そこはさすがに上級者のレッスン、スムーズに音楽が流れていきます。時には左手だけを取り出して音のバランスを確認したり、お互いのフレーズの掛け合いの中でのエネルギーの高まりを確認したり。そのひとつひとつがまさに、「生きた音楽」につながるものでした。

「ピアノは一度にたくさん音を弾くことができるため、本来は分業でやるべきことを一人で演奏しているんですね。だからついつい音楽の作り方や歌いどころといった基本的なことを忘れてしまいがちで、和音ひとつを取ってみても、ピアノの人はドとミとソの音を一度に鳴らすという意識しかないけれど、弦楽カルテットの場合には、それぞれがお互いの音をバラストを取り合っており上げています。レッスンではそういったことを曲の中でいくつかのパートに分けて確認していき、その上でソリスト同士に主張する場面、伴奏として影を支える場面、相手の楽器と対等に対話する場面などを弾き分けられるようにしていきます」

また、今回チャイコフスキーのトリオについてはチェロの先生をお呼びできなかったのですが、チェロのパートを私がピアノで受け持りました。もちろん実際のチェロの音色にはとてもかかせませんが、もし先生を

お呼びできない場合には、このような方法をとられてもいいのではないかと思います」

♪生徒さんが語るレッスンの魅力

レッスンを受けられたお二人に、室内楽レッスンの魅力についてお聞きしました。

☆村田有希さん

(桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒)

「室内楽の魅力は、ピアノではない他の楽器と演奏することで、幅広い表現が身につけられることです。多彩な音色を表現することはピアノを弾く上でも重要なことです。そういう音色作りには、アンサンブルでピアノ以外のサウンドを聴く事はとても勉強になります。それと、ピアノは他の楽器に比べて、アンサンブルの機会が少ない楽器だと思えます。ソロで弾く場合が多いピアノは、音楽に大切な「呼吸ラレージ」も演奏者一人のもので、アンサンブルをすることは、ヴァイオリンやチェロ、あるいは管楽器や歌といった他の演奏者の「呼吸」を感じられる……呼吸を合わせることで、ソロの時よりも強く「呼吸ラレージ」を意識できるんです。これは室内楽だからこそ味わえる感覚ですね」



☆小滝翔平さん

(桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻二年)

「高校生の頃から室内楽をやってきましたが、最近ではソロを弾いていても自分の中でいろんな音が聞こえてくるようで、一人



で弾いている気がしないんです。室内楽のレッスンでは毎回いろんな発見があるし、何より楽しいから、またレッスンを受けようという気になります。今後はいろんな人と、いろんな曲をやりたいです。お互いの演奏についてコメントし合ったり、盛り上がりたりもできる。そういうことがとても楽しいです」

「欧米ではソロだけを弾く人の方が少数派で、有名なピアニストも室内楽のレパートリーを必ず持っています。村田さんや小滝くんのようなレベルの人こそ、レパートリーの1/2割に室内楽を持っていてほしいですね。それは必ずソロの演奏にも生きてきますから。それに、室内楽は何といっても楽しいんです！一人でも大勢でもやる方が楽しい。その楽しさを味わいながらいろんなことを学んでいくことで、より音楽的なピアノが弾けるようになるのではないかと思います」 (完)

(取材・文 LPO編集室)

★多喜先生がアドバイザーを務められる「ピティナ・ピアノステップ/室内楽体験」が下記の日程で開催されます！

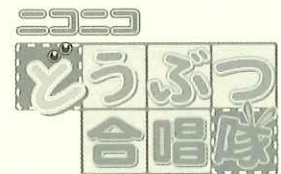
- ・10/30(土) 宮崎県立芸術劇場 イベントホール
- ・11/3(水) 豊中市・ゆやホール
- ・11/6(土) 7(日) 福岡市・女性センター「アミカス」
- ・11/28(日) 千葉市市民会館小ホール

以後全国にて順次開催。詳しい日程はピティナホームページにてご確認ください。
<http://www.piano.or.jp/step/schedule/index.html>

LPOの今月はコレに注目!!

第5回

8体の動物パペットと13音のリード笛と音名カードがセットになった、とってもキュートで楽しいシリーズ!!



鈴木楽器製作所
26,250円

教育楽器メーカーとして知られる鈴木楽器製作所より、今回とってもキュートで楽しい新製品が発売されました。その名は「ニコニコどうぶつ合唱隊」。ウサギやコアラ、パンダ、ライオンなど8体の動物パペットと、パペットの口部分に装着可能な13音のリード笛と音名カードがセットになっています。レッスンのツールとして期待したいのが、パペットのもつ「インパクト」。パペットおよびキャラクターの教育効果は各教育産業でも注目されていて、最大手ベネッセコーポレーションの「しまじろうパペット」をはじめ、さまざまなキャラクターによる教育戦略が各社で展開され

ています。今回のセットでは、そんなキャラクターパペットがじつに8体！きつと先生方の名アシスタントとして、レッスンを強力にサポートしてくれることでしょう。また、パペットに取り外しのできるリード笛をつけることで、楽器として楽しめるのも大きな魅力。ハンドベル代わりに使ったり、付属の音名カードと併用することで、音当てクイズなどにも使うことができます。工夫次第で楽しいレッスンのアイデアがどんどん広がっていく「ニコニコどうぶつ合唱隊」。教室の人気者になること間違いなしですよ〜(´▽`)



◎セット内容

- ・パペット8体 (ウサギ・キリン・クマ・ウマ・ライオン・コアラ・パンダ・ゾウ)
- ・リード笛&音名カード 各13枚
- ◎リード笛音域
- ・幹音 ド(c2)、レ(d2)、ミ(e2)、ファ(f2)、ソ(g2)、ラ(a2)、シ(b2)、ド(c3)
- ・派生音 ド#(c#2)、レ#(d#2)、ファ#(f#2)、ソ#(g#2)、ラ#(a#2)
- ◎材質
- ・パペット ポリエステル100%(本体) 綿(中綿)
- ・リード笛(発音部) 紙・ABS
- ・音名カード ポリエチレン

※リード笛の紙部は丈夫な紙を使用しておりますが、用途以外の扱い方をされますと破損する恐れがございます。

9月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

recommend!!



●若いピアニストへの手紙

～技術のみがき作品を深く理解するために～

小澤征爾氏推薦!

「これはみなさんに読んでもらいたかった本です」

ジャック・ルヴィエ、ミシェル・ペロフも師事した著者が、自らの経験と豊かな感性で伝授するピアノ演奏の精髓。「演奏する際の自由さ」「体の柔軟性」「量のバランス」「音のみがき方」「身振りやバランス」「椅子の座り方」といった目からウロコのテクニック解説はもちろん、西洋音楽の根本的語法や芸術家のあるべき姿にも言及。

(ジャン・フィナ 著/江原郊子・栗原詩子 訳 音友 1575円 好評発売中!)

●弾きながら学ぶ 即興演奏の方法(仮)

本書は理論的なことを理解すると同時に(おしるその前に)即興に必要な個々の発想や考えを引き出すことを第一主眼に。そのため「弾きながら」学習を進めるよう構成。リトミックの現場などにもオススメ。

(笹井邦彦 著/カワイ 2625円 9/下)

●ムックピアノ・スタイル Vol.6 CDつき

大人のためのピアノ専門誌として、創刊以来確実にファンを掴んでいる本書。今回もオシラて話題の楽譜が満載です!もちろん読みものも充実。(リットー 1050円 9/中)

* 教本・曲集 *

●オブリガート付き しつないがくはじめの一步

ピアノソロ曲 「バロック舞曲編」:1050円、「名曲編」:1260円

第一面でご紹介したシリーズに「バロック舞曲編」と「名曲編」が登場!いつものレッスン曲も、他の楽器と合わせることでステキに変身!(多喜晴美 監修/東音企画 9/中)

●ピーターラビット ピアノの本①～③

はじめてピアノを習う子どものための導入テキスト。子どもたちにとって落とし穴となりがちリズムの組み立てや理解、臨時記号と調号の違いなども十分理解できるよう、指導者の視点で作られています。

(北村智恵 編著/全音 各1050円 9/下)

●ピアノ・ブック①

弾いて楽しむ小さなお話し
本文全ページカラー

アートと音楽で楽しめる譜読み練習のテキスト。着実な上達を願って、ゆっくり進むよう配慮。全5巻の第①巻。(当摩泰久 音楽・岡本一宣 美術/全音 2310円 9/下)

●プロちゃん&セコちゃん ステップアップピアノ連弾①(CD付)

連弾の楽しさだけでなく、演奏に必要とされる呼吸やフレーズ、バランス等を系統的に指導し、ソロ演奏の表現力向上に導きます。模範演奏CDつき。(江崎光世・佐々木邦雄 編著/ヤマハ 1575円 9/下)

●堀江真理子 編著 ベダル・テクニク

基礎編:1260円/同 DVD(解説書付):4410円

ステキなピアノ演奏は足元から!丁寧な解説と豊富な資料、ベダルを基礎から学び、耳と感性を育ててくれるテキスト。DVDと併せてぜひ。(ヤマハ 9/下)

●ブルグミュラー 程度による クラシック名曲コレクション①・②

【曲目】①巻:椿姫より「乾杯の歌」(ヴェルディ)/アヴェ マリア(シューベルト) ②巻:弦楽セレナーデ 第1楽章(チャイコフスキー)/ツイゴイネルフアイゼン(サラサーテ)他。(ドレミ 1260円 9/上)

●フレンドかつて おとなのための楽しいピアノスタディ③

③巻では、両手のノンナチュラルポジション、連続する和声、様々なリズムを総仕上げ。原曲版「エリゼのために」にも挑戦します!

(角 聖子 著/音友 1050円 9/下)

●リサイタル② おとなのための楽しいピアノスタディ③ 併用曲集

おとなの学習者が楽しんで弾ける曲を厳選。【曲目】涙そうそう/見上げてごらん夜の星を/枯葉/慕情/美女と野獣/モルダウ/他。

(藤原 豊 編曲/角 聖子 監修/音友 1050円 9/下)

●模範演奏 CD付 ビギナーのためのジャズ・ピアノ50曲選⑤・⑥

やさしくアレンジ。模範演奏CD付き。【曲目】〈上巻〉聖者の行進/ディキシー・ランド/恋の気分で〈下巻〉アイ・ガット・リズム/G線上のアリア他。(林 知行 編/ドレミ 各1890円 9/上)

●初級から学べる やさしいポピュラー・ピアノ・レッスン④・⑤

導入から、ジャズやラテン、ロックのリズム奏法に至るまで、無理なくグレード・アップしていくように配列。(ドレミ 各1050円 9/下)

●バリエル中級からブルグミュラー中級程度/ブルグミュラー上級からツイゴイネル上級以上

●楽しいホーム・ピアノ・コンサート(初級編)(中級編)

邦楽・洋楽を問わず、古今東西の名曲やヒット・ナンバーをセレクトし、やさしいソロに。(ドレミ 初級-1890円、中級-2100円 9/中)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●ピアノ・ソロ・ピース バク・ヨンハ/別冊(キビヨル)

(kmp 735円 9/中)

●ピアノ弾き語り バク・ヨンハ/別冊(キビヨル)

(リットー 1890円 9/上)

注目の1stアルバムより、人気曲をやさしくアレンジしたピースと、CDつき弾き語りスコアが登場!

●ピアノ・ソロ・ピース 美しき日々

いよいよ来月より地上波で放送開始!

やさしいアレンジで。(kmp 735円 9/中)

●ピアノ・ソロ エンニオ・モリコーネ スペシャル・セレクション

【曲目】NHK大河ドラマ「武蔵 MUSASHI」メイン・テーマ/ロマンス/愛を奏でて/カジュアリティーズ/ニュー・シネマ・パラダイス/他。(ドレミ 1575円 9/上)

●ピアノ・ソロ FINO セレクション

(フィーノ・ボサ・ノヴァ〜エストラ)

アルバム「FINO」から、「イパネマの娘」「マシュ・クナダ」「おいしい水」など、名曲中の名曲をセレクト。(シンコー 2310円 9/中)

●ピアノ連弾 ディズニー・プリンセス・イン・デュオ

「白雪姫」「シンデレラ」「オーロラ姫」「アリエル」「ベル」「ジャスミン」……6人のプリンセステーマを豪華な連弾バージョンで。中～上級向き。(ヤマハ 1680円 9/中)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦下さいませ。

※価格はすべて税込金額での表示となっております。